

Rotary



Ryugasaki-chuo

Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2023.09.15 No.01183 R1 District 2820 CLUB 50504

会長：長友芳郎 幹事：川上 勉
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842

連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 <http://rcrc.web5.jp>
例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 09.15】

新会員卓話③
(鈴木会員)
会員増強委員会



世界に希望を生み出そう

次回のプログラム

【通常例会 09.29】

SDGsコンテスト
(審査会)
奉仕PJT委員会

第1182例会報告 (2023.09.08)

点 鐘	会長 長友芳郎
国歌斉唱・Rソング	それでこそロータリー
本日のプログラム	関東大震災とロータリー 横山会員
ゲスト・ビジター	なし

基本的教育と識字率向上月間

❖本年度より、すべてのロータリーの研修はラーニング(学び)に名称が変更されます。

❖2023.11.04(土)-05(日)に架けて次のとおり地区大会が開催されます。全員出席をお願いします。

2023.11.04:会長幹事会 水戸市民会館(ユードムホール)

R1 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会(水戸プラザホテル)

2023.11.05:本会議 点鐘 8時 42分 大懇親会 閉会

12時 50分 水戸市民会館(グロービスホール)

※宿泊希望の方は早めに幹事にお知らせください。

❖ハイライトよねやま 282号 2023.09.13 発行ができあがりました。送信致します。

会長報告

長友芳郎会長



■先日成田から国内線を利用することになったのですが、その時腰痛になっていて歩くのがかなり辛い状態でやっと搭乗できたのですが帰りはかなり悪化していたので車椅子をお願いしました。

優先搭乗させて頂いて降りる時は右側の扉が開きリフトと言われるコンテナ様の箱に車椅子ごと移動、下までおりたらそのまま箱が動き、バスになり出口まで運んでいただきました。行き届いたサービスに感心した次第です。

幹事報告

川上 勉 幹事

❖2023-24年度R1・PART II研修会のご案内
これからの地区やクラブの研修は、会員に「知るべき」情報を伝える講義や講演の形式ではなく、会員がアイデアを共有できるよう導く「ファンリテリング」を導入したラーニング手法が徐々に導入されます。



■出席状況

会 員	9 名	出席率	100.00%
出席者	8 名		
出席免除	1 名	Make-up	0 名
定款第10条(第6-7節除く)	荒木会員		

■ニコニコボックス

目標額	(本年度)	400,000 円	
実績額	本日/累計	11,000円	106,000円

■MESSAGE

長友会長	大雨の中お疲れさまです。
川上会員	稲が心配です。
伊藤会員	大雨ですが、今日もよろしく願います。
海老原会員	明日は何の日 9月9日 救急の日です
大原会員	皆様、大雨の中おつかれさまです。
横山会員	ZOOM例会に期待しました

■今後の予定

09/22. 金	《定款第8条第1節d(1)》敬老の日
09/29. 日	SDGsコンテスト 審査会 奉仕PJT委員会
10/01. 日	地区奉仕PJTリーグセミナー (H日航つくば)
11/04. 土	地区第1回会長幹事会 (水戸新市民会館)
11/05. 日	第2820地区 地区大会 (水戸新市民会館)
11/10. 金	夜間移動例会 R財団 家族親睦会
12/10. 日	Xmas Drop 梱包作業 姉妹クラブ調印式

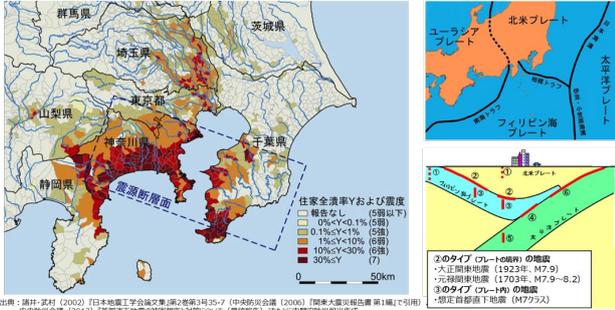
《例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。》

本日のプログラム

関東大震災とロータリー

横山善英会員

◇今から100年前、東京都・神奈川県一帯を襲った未曾有の地震、関東大震災。その後その支援等でロータリーの活動等に大きな影響を与え変化していった経過を考えてみることに致します。



まず関東大震災は1923年(大正12年)9月1日午前11時58分M7.9という大変大きな地震でありました。死者10万5,000人(9割が溺死)。焼失家屋68万戸。全壊家屋1万1,000戸という壊滅的な被害を受けました。因みに東日本大震災は1万8,000人(9割が溺死)、阪神・淡路大震災では5,500人(7割が圧死)であったことからその規模がお判りでしょう。

	関東大震災	阪神・淡路大震災	東日本大震災
発生年月日	1923年(大正12年)9月1日 土曜日 午前11時58分	1995年(平成7年)1月17日 火曜日 午前5時46分	2011年(平成23年)3月11日 金曜日 午後2時46分
地震規模	マグニチュード M7.9	マグニチュード M7.3	モーメントマグニチュード Mw9.0
直接死・行方不明	約10万5千人 (うち焼死 約9割)	約5,500人 (うち溺死・圧死 約7割)	約1万8千人 (うち溺死 約9割)
災害関連死	-	約900人	約3,800人
全壊・全壊住家	約29万棟	約11万棟	約12万棟
経済被害	約55億円	約9兆6千億円	約16兆9千億円
当時のGDP	約149億円	約522兆円	約497兆円
GDP比	約37%	約2%	約3%
当時の国家予算	約14億円	約73兆円	約92兆円

出典：『資料』(2002)『日本地震工学学会論文集』(第2巻第2号)25-7(中央社会会議(2006)『関東大震災報告書』第1編(1)引用) 中野実次郎編(2013)『首都圏下地盤の地盤改良と対策について』(最終報告) 庄ももこ(内閣府防災担当)作成

その関東大震災が Rotary とどのように関わってきたかともうしますとRI会長ガイ・ガンディカーよりの電文>:RIおよび全ロータリークラブは深い同情の意を表します。如何なる事であろうと、遠慮なく申しつけてください。といて25,000ドルもの支援金や救援物資が届きました。※東京が壊滅的な状態であったため、大阪クラブが仲介の労をとり、福島幹事が次の電報をRI本部に打電しています。



◇ただ、残念なのはその19年後日本はそんな恩義を忘れたのか真珠湾攻撃をし、太平洋戦争を勃発させました。

ロータリーの奉仕理念のみでは戦争を無くすことはできません。現に困っている人がいたら助けられないわけにも行きません。ではどのようにしたらロータリー的な奉仕ができるのか真剣に議論されたのがこの1923年でありました。

決議 23-34

1) ロータリーは、基本的には、一つの**人生哲学**であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕―**「超我的奉仕」**の哲学であり、**「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」**という**実践理論**の原則に基づくものである。

(ロータリーの奉仕理念)

人生哲学 各人の経験に基づき人生観や世界観 また、物事を統一的に把握する理念

超我的奉仕 (利己と利他の調和)

最もよく奉仕する者
最も多く報いられる
(実践理論原則)



「超我的奉仕」:事業を行う上で利己的であっても良くないし、利他的になり過ぎても良くない。調和(Harmony)こそ大事である。

「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」:Profits は複数形になっています。つまり、利益にとどまらず、人間の価値(信用や信頼性、評価、人間性)を得ることが含まれています。

[第5条 目的]

ロータリーの目的は、**意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある**。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって……;
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、……;
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として……;
- 第4 奉仕の理念で結ばれた……平和を推進すること。

以上目的はただ一つである(赤字の部分)。奉仕の理念(他人のことを思い遣り他人のために尽くす)、奉仕の理想、奉仕の仕方方法等を例会や事業等をしっかりと行うことで習得し、それを生かした会社運営や社会活動に役立てることが出来れば、その事業はサステナブルなものとなって行きましょう。



世界に希望を生み出そう